



【審査証明番号／有効期限】	BCJ-審査証明-211／2023年9月29日
【技術の名称】	アルミニウム合金製ブレースを用いた内側耐震補強工法 「NSDアルミブレース耐震補強工法」
【依頼者(審査証明取得者)】	株式会社 NIPPPO／株式会社 住軽日軽エンジニアリング／ 大日本土木株式会社

【技術概要】

NSDアルミブレース耐震補強工法は、既存鉄筋コンクリート造の建築物の柱・梁の骨組み内に、NSDアルミブレースを内付けする補強工法であり、その面内せん断剛性と耐力により耐震性を向上させる工法である。

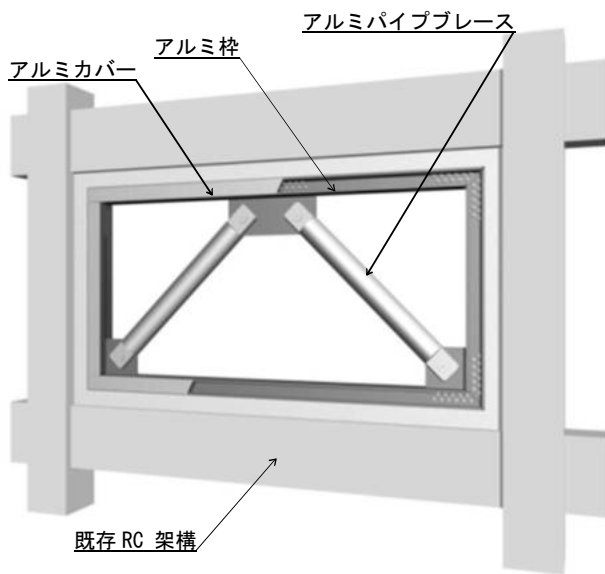


図1 NSD アルミブレース(アルミパイプブレース)

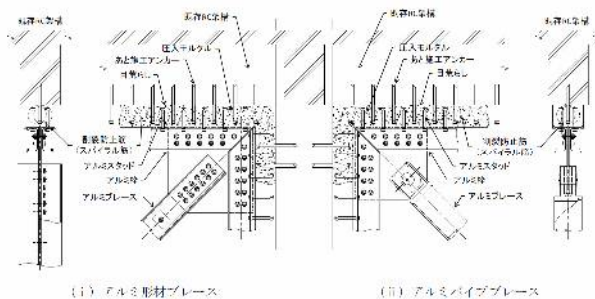


図2 NSD アルミブレースの構成部材

【開発の趣旨】

既存鉄筋コンクリート造の耐震補強には様々な工法が用いられており、従来工法の1つとして間接接合により枠付き鉄骨ブレースを取り付ける工法が広く用いられているが、部材の搬入、施工には部材重量に合わせた大型重機を用いることが多い。そのため建築物の状況、敷地条件、搬入経路の施工的制約から、施工が困難となることも少なくない。

NSDアルミブレース耐震補強工法はこれらを背景に、軽量のアルミニウム合金製枠付きブレースを既存建築物に取り付け、補強目標を満足するように耐震性能を向上させるとともに、軽量性を生かした部材の軽量化及び施工性の向上を目的として開発したものである。

【開発目標および審査証明結果】

本技術について、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) 「既存鉄筋コンクリート造の建築物にNSDアルミブレースを取り付け、靱性指標 $F=0.8\sim 1.0$  (層間変形角  $1/500\sim 1/250$ ) での補強効果を確保できる。」と判断される。
- (2) 「設計マニュアルに準拠して補強設計し、施工マニュアルに準拠した施工を行い、かつ、製作マニュアルに準拠した製作を行い、NSDアルミブレースの補強効果を確保できる。」と判断される。

【本技術の問合わせ先】

- ・ NSDアルミブレース耐震補強工法協会  
TEL : 03-3638-3703  
FAX : 050-3730-1552
- ・ 技術紹介サイト  
URL : <http://www.nsd-al-brace.org/>